

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 東海財務局長

**【提出日】** 平成23年8月11日

**【四半期会計期間】** 第141期第1四半期(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

**【会社名】** 株式会社ソトー

**【英訳名】** SOTOH CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 高岡 幸郎

**【本店の所在の場所】** 愛知県一宮市籠屋五丁目1番1号

**【電話番号】** 0586(45)1121(大代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役管理担当 中島 紀男

**【最寄りの連絡場所】** 愛知県一宮市籠屋五丁目1番1号

**【電話番号】** 0586(45)1121(大代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役管理担当 中島 紀男

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第140期 第1四半期連結 累計期間	第141期 第1四半期連結 累計期間	第140期
会計期間	自 平成22年 4月 1日 至 平成22年 6月30日	自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日	自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日
売上高 (千円)	2,396,658	2,863,310	10,529,631
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	32,918	370,083	601,919
四半期(当期)純利益又は四半 期純損失 ( ) (千円)	59,684	355,493	342,964
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	231,682	309,907	280,878
純資産額 (千円)	14,600,624	14,948,518	14,858,230
総資産額 (千円)	17,724,554	18,177,271	17,835,205
1株当たり四半期(当期)純利 益金額又は四半期純損失金額 ( ) (円)	4.69	27.93	26.95
潜在株式調整後1株当たり四半 期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	82.4	82.1	83.3

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載して  
おりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

4 第140期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」  
(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている  
事業の内容について重要な変更はありません。

なお、主要な関係会社の異動は、以下のとおりであります。

(テキスタイル事業)

新規設立：株式会社「ファブリック・インターナショナル」

この結果、平成23年6月30日現在では、当社グループは、当社及び子会社7社により構成されることと  
なりました。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中に記載した金額には消費税等の金額は含んでおらず、将来に関する事項の記載については当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当社は平成22年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画を策定しており、その基本方針は染色加工事業で培った「感性技術」をベースに、テキスタイル事業と一体となってグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現することであります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高28億6千3百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益3億9百万円（前年同期比120.7%増）、経常利益3億7千万円（前年同期は経常損失3千2百万円）、四半期純利益3億5千5百万円（前年同期は四半期純損失5千9百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「染色加工事業」は、前期譲受けた事業が寄与したこと、織物において得意先からの受注早期化やウール素材がファッショントレンドとして見直されていること等により売上高23億7百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益2億5千2百万円（前年同期比306.7%増）となりました。品種別売上高は、織物が12億7千4百万円（前年同期比41.8%増）、ニットが10億3千2百万円（前年同期比6.0%増）であります。

「テキスタイル事業」は、売上高4億1千5百万円（前年同期比8.5%増）、営業損失2千6百万円（前年同期は営業損失4百万円）となりました。

「不動産賃貸事業」は、売上高1億3千9百万円（前年同期比増減なし）、営業利益8千3百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間の総資産は、主に流動資産の増加等により、前連結会計年度と比べ3億4千2百万円増加し、181億7千7百万円となりました。負債につきましては、流動負債の増加等により2億5千1百万円増加し、32億2千8百万円となりました。純資産につきましては、利益剰余金の増加等により9千万円増加し、149億4千8百万円、自己資本比率82.1%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、1千5百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	60,000,000
計	60,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成23年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成23年8月11日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	13,933,757	13,933,757	東京証券取引所 (市場第二部) 名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であります。
計	13,933,757	13,933,757		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成23年4月1日～ 平成23年6月30日		13,933		3,124,199		359,224

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成23年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,206,200		
完全議決権株式(その他)	普通株式 12,717,100	127,171	
単元未満株式	普通株式 10,457		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	13,933,757		
総株主の議決権		127,171	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が2株が含まれております。

【自己株式等】

平成23年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ソトー	愛知県一宮市籠屋 5 1 1	1,206,200		1,206,200	8.6
計		1,206,200		1,206,200	8.6

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,380,392	1,728,422
受取手形及び売掛金	1,696,739	1,899,832
有価証券	1,749,935	1,580,956
完成品	115,247	145,284
仕掛品	232,953	315,758
原材料及び貯蔵品	302,669	349,193
繰延税金資産	5,479	1,322
その他	154,998	188,984
貸倒引当金	2,500	2,639
流動資産合計	5,635,914	6,207,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,795,981	1,742,541
機械装置及び運搬具(純額)	1,076,847	1,206,456
土地	1,149,777	1,149,777
リース資産(純額)	6,094	2,796
建設仮勘定	23,946	9,232
その他(純額)	67,415	67,392
有形固定資産合計	4,120,063	4,178,195
無形固定資産		
のれん	152,380	142,857
その他	14,484	14,032
無形固定資産合計	166,865	156,889
投資その他の資産		
投資有価証券	6,922,079	6,638,959
長期貸付金	1,074	1,074
繰延税金資産	393,392	398,170
その他	598,105	599,156
貸倒引当金	2,290	2,290
投資その他の資産合計	7,912,362	7,635,069
固定資産合計	12,199,291	11,970,155
資産合計	17,835,205	18,177,271



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	399,757	404,970
リース債務	798	798
未払法人税等	64,533	21,668
未払費用	387,383	509,718
役員賞与引当金	14,000	3,500
その他	546,097	767,036
流動負債合計	1,412,570	1,707,692
固定負債		
リース債務	2,197	1,997
退職給付引当金	498,092	506,725
長期預り保証金	618,663	618,663
繰延税金負債	231,535	214,285
負ののれん	138,110	103,583
資産除去債務	63,300	63,300
その他	12,506	12,506
固定負債合計	1,564,404	1,521,060
負債合計	2,976,975	3,228,752
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,348,828	1,348,828
利益剰余金	11,308,054	11,408,997
自己株式	1,361,508	1,361,577
株主資本合計	14,419,573	14,520,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438,656	401,091
その他の包括利益累計額合計	438,656	401,091
少数株主持分	-	26,979
純資産合計	14,858,230	14,948,518
負債純資産合計	17,835,205	18,177,271

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,396,658	2,863,310
売上原価	2,036,604	2,294,533
売上総利益	360,054	568,777
販売費及び一般管理費	219,823	259,330
営業利益	140,230	309,446
営業外収益		
受取利息	5,489	1,174
受取配当金	82,875	79,243
負ののれん償却額	34,527	34,527
その他	5,392	1,452
営業外収益合計	128,285	116,398
営業外費用		
売上割引	13,165	14,270
投資事業組合運用損	287,897	40,392
その他	372	1,098
営業外費用合計	301,435	55,761
経常利益又は経常損失( )	32,918	370,083
特別利益		
固定資産売却益	6,118	-
投資有価証券売却益	7,014	-
特別利益合計	13,132	-
特別損失		
固定資産処分損	6,512	878
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	63,300	-
特別損失合計	69,812	878
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	89,598	369,205
法人税等	29,913	21,732
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	59,684	347,472
少数株主損失( )	-	8,020
四半期純利益又は四半期純損失( )	59,684	355,493

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	59,684	347,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171,997	37,565
その他の包括利益合計	171,997	37,565
四半期包括利益	231,682	309,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	231,682	317,928
少数株主に係る四半期包括利益	-	8,020

【継続企業の前提に関する事項】

当第1四半期連結会計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)	
(1) 連結の範囲の重要な変更	当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社Jファブリック・インターナショナルを連結の範囲に含めております。
(2) 持分法適用の範囲の重要な変更	該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

【追加情報】

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年6月30日)	
当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。	

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)	
受取手形割引高	249,196千円	受取手形割引高	209,319千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
減価償却費	163,845千円	183,423千円
のれんの償却額	9,523 "	9,523 "
負ののれんの償却額	34,527 "	34,527 "

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年6月29日 定時株主総会	普通株式	229,104	18	平成22年3月31日	平成22年6月30日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	254,551	20	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金

2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)	四半期連結損 益計算書計上 額(千円)
	染色加工事 業 (千円)	テキスタイル 事業 (千円)	不動産賃貸 事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,873,561	383,192	139,904	2,396,658		2,396,658
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,670		6,975	13,645	13,645	
計	1,880,232	383,192	146,879	2,410,304	13,645	2,396,658
セグメント利益又は損失( )	62,052	4,874	83,052	140,230		140,230

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)	四半期連結損 益計算書計上 額(千円)
	染色加工事 業 (千円)	テキスタイル 事業 (千円)	不動産賃貸 事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,307,564	415,841	139,904	2,863,310		2,863,310
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	50,255		6,948	57,203	57,203	
計	2,357,820	415,841	146,852	2,920,514	57,203	2,863,310
セグメント利益又は損失( )	252,368	26,553	83,631	309,446		309,446

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )	4円69銭	27円93銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	59,684	355,493
普通株主に帰属しない金額 (千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	59,684	355,493
普通株式の期中平均株式数(株)	12,728,024	12,727,526

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年 8月11日

株式会社ソトー  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 松本千佳

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鈴木賢次

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ソトーの平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ソトー及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。